

MANAVI M. A. P. 2010国際教育フォーラム：研究者と教師の協同の場を構築する  
第一回 国際言語教育シンポジウム <対話能力育成のための言語教育>

対話能力育成のための新しい英文法  
A New Perspective on Grammar of the English Language for  
Communicative Language Teaching

【日時場所】

2010年2月20日 14:00～20:00（開場 13:30）

グランキューブ大阪 特別会議室（200人収容可）

（大阪市北区中之島5-3-51 tel:06-4803-5555）

【主催】 MANAVI M.A.P. (MANAVI Mobile Academy Platform)

（学術研究を教育に反映させるための産学連携プロジェクト）

代表：有働眞理子（兵庫教育大学）

西原由実（デジタルデータデザイン株式会社）

【協賛】（社）モバイル・コンテンツ・フォーラム（MCF 東京都渋谷区）

【後援】 英語語法文法学会

British Council

Cambridge University Press 他

【趣旨】

子どもたちの学力低下が話題になって久しい状況です。自然科学の知見はその目覚ましい発展にも関わらず、教育の現場にまで必ずしも迅速に十分に届いているとはいえません。子供たちの理解のために、学術的に検証された知見・知識がわかりやすい形で提示される機会が少ないのが現状だと思われます。例えば、近年の言語学の研究成果と現場の教育の乖離は憂慮すべきレベルにあり、この国の子どもたちの言語能力をどのように持って行くかという問題に、言語研究が果たすべき役割を果たしているとは言えません。

指針を見失いやすい、情報過多の現代社会において、学術研究者の叡智を結集し、この国の子どもたちが学ぶ喜びと意味を知るための道筋（NAVI）を、**新たな視点や手法**で展開し示すことは、極めて重要です。本プロジェクトは、研究と教育の真の絆を、研究者と教師の両者が、言わば、「**知識の産地直送**」の

努力に協同で取り組むべきであるという考えのもと、知識配信の新しいシステム構築を推進して行くものであります。

このフォーラムは、そういった目的のための、言語学研究者と言語教育に携わる教員の情報交換・交流の場とします。研究者中心の言語関係学会シンポジウムでも、教育関係者中心の教育学シンポジウムでも、どちらでもありません。**言語学研究者と言語教育教員の両者**(それぞれのバランスで重複します)が、相互に有益な情報・意見の交換を、**対等な立場**で、**子どもたちのよりよい教育を共に願って**、和気あいあいと行うための場です。一方的な情報伝達ではなく、**インタラクティブな対話**が活発に行われることを目指しています。教育現場の実態や問題を知らない言語研究者が教育事情を学び、言語学研究成果へのアクセスの少ない現場の教員が有用な研究成果を知る場として、共に快適な協力関係を築くことが非常に重要だと考えています。

#### 【参加対象】

言語学・英語学・関連領域研究者、学校教育関係者（特に現職教員）、教育機関・組織関係者、そして、子どもの教育に関心のある人（保護者含む）

#### 【参加費等】

参加費無料、資料代別途（千円）

#### 【プログラム】

総合司会：西光義弘（神戸大学）、  
有働真理子（兵庫教育大学）

幹事：西村秀夫（姫路獨協大学）

使用言語は英語（一部日本語）

<挨拶> 14:00

<基調講演> 14:20-15:10

G. K. Pullum (Head of Linguistics and English Language, University of  
Edinburgh, Fellow of the British Academy)

**‘Teaching Grammar and Teaching Language’**

<話題提供>

有働眞理子（兵庫教育大学） 15:10-15:30

‘豊かな対話能力育成のための英文法’

菅山謙正（京都府立大学） 15:30-15:50

‘言語学が英語教育に必要な理由’

渡辺勉（拓殖大学） 15:50-16:10

‘英語発音指導の3つの目標’

谷明信（兵庫教育大学） 16:10-16:30

‘英語教師のための英語史’

[休憩] 16:30-16:40

坂東洋子（兵庫県立星陵高校） 16:40-17:00

‘高校英語教育における知識と実践のかかわり’

Julian Neale (British Council) 17:00-17:20

‘ELT in Japan’

西原由実（デジタルデータデザイン株式会社） 17:20-17:50

‘MANAVI M.A.P. 教育コンテンツ配信システムの概要’

ユーザーとして受信のシミュレーション実践体験

<講演>

西山佑司（明海大学） 18:00-18:30

‘日本語助詞を通して学ぶ英語：コピュラ文のより深い理解へ向けて’

<質疑応答・議論> 18:30-19:30

<歓談・軽食> 19:30～（懇親会費別途）

\*MANAVI M.A.P. 国際言語教育シンポジウム実行委員会事務局

兵庫教育大学 社会言語教育学系 有働眞理子研究室

連絡先：manavimap2010@gmail.com

URL: <http://www.manavimap.com/>（1月末より閲覧可・漸次申込受付）